

授業科目名	対象学科・専攻	年次	期別
生活科指導法 Teaching Methods of Life Environments	児童教育学科 初等教育学専攻	2年次	前期
科目	施行規則に定める科目区分又は事項等		
教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	教員免許状取得 必修/選択必修	担当教員名
			川上 認
講義	2	選択	担当形態
			単独
全体目標及び概要			
<p>「教材」が「学習体験や活動を左右する」ことの認識を深め、生活科における「教材研究の視点」や「教材開発の必要性や留意点」を理解し、身近な社会や自然の中にある素材の教材化と効果的活用方法を身に付ける。</p> <p>生活科における年間指導計画や単元計画並びに指導案作成について理解する。</p> <p>生活科における体験的な活動の実践を通しながら指導の在り方を探求する。</p> <p>生活科における評価の在り方を理解する。</p>			
一般目標及び到達目標			
<p>(1) 生活科教材の役割の重要性を理解する</p> <p>一般目標： 生活科の授業における教材選択の重要性と教材化の意味を理解する</p> <p>到達目標： 1) 生活科授業における教材の大切さを理解する 2) 素材と教材の意味の違いを理解する 3) 効果的な教材選択や教材の授業への位置づけを理解する</p> <p>(2) 学習内容の違いによる効果的な教材化の方法と指導の在り方を理解する</p> <p>一般目標： 生活科に適した教材を活用した指導事例から教材化の方法を理解する</p> <p>到達目標： 1) 直接的な体験や活動の教材化を理解する 2) ICT等の活用や多様な表現活動を展開する指導の在り方を理解する</p> <p>(3) 生活科の指導計画の立て方を理解する</p> <p>一般目標 生活科の指導計画作成の方法を理解する</p> <p>到達目標 1) 年間指導計画・単元計画の作成の方法を理解する 2) 単位時間の指導案の作成の方法を理解する</p> <p>(4) 生活科の評価の仕方を理解する</p> <p>一般目標： 生活科における評価の仕方を理解する</p> <p>到達目標： 1) 評価規準を作成することができる 2) 多様な評価方法を身に付ける</p>			

授業内容と進め方		
回数	授業内容	到達目標の番号
1	生活科の授業における教材の特質性を説明できる	(1) - 1)
2	教材化の意味・意義を理解し、指導計画への生かし方を学ぶ	(1) - 2) (1) - 3)
3	① 人と関わる活動の教材化について学ぶ	(2) - 1)
4	② 飼育栽培活動の教材化について学び、体験活動する	(2) - 1)
5	③ 探検活動の教材化について説明できる	(2) - 1)
6	④ 遊びの教材化について学び、体験活動する	(2) - 1)
7	⑤ ものづくりの教材化について学び、教材を作成する	(2) - 1)
8	⑥ 表現・イベント活動の教材化について学ぶ	(2) - 1)
9	⑦ 交流活動実を实践する	(2) - 1)
10	I C T等の機器を活用した指導事例を検討する	(2) - 2)
11	多様な表現活動を図った指導事例を検討する	(2) - 2)
12	地域実態に即した生活科の年間・単元計画の作成事例を検討する	(3) - 1)
13	生活科の指導案を模擬作成する	(3) - 2)
14	評価基準と評価規準の違いについて学ぶ	(4) - 1)
15	多様な評価方法を理解する	(4) - 2)
成績評価方法	授業態度（関心・意欲・態度）50% 定期試験（知識）50%	
テキストおよび参考文献	文部科学省 「小学校学習指導要領解説：生活編」 東洋出版 山口短期大学授業用テキスト「生活科教材研究」 山口短期大学	
メッセージなど	小学校低学年児童が喜ぶ直接的な体験活動の实践と指導方法の体得が主な授業内容である。具体的な教材との触れ合いを大切にする。	